

令和4年度当初予算は、4月に市長選挙を控えていたことから、義務的経費や継続事業を中心とした、いわゆる「骨格予算」を編成しました。

6月補正予算については、コロナ後の未来を見据え、十勝・帯広の個性や存在感、将来への期待をより一層高めていくため、公約の

6月補正予算について

令和4年度 6月補正予算案

「夢かなうまち おびひろ」の実現に向けて

補正予算案は6月6日に発表し、13日から開催の市議会定例会で審議しています。

問い合わせ 財政課(市庁舎5階、☎65・4106)

会計名	6月補正予算額	令和4年度補正後予算額	令和3年度予算額対比
一般会計	11億1465万7000円	863億754万4000円	1.1%↑
特別会計	164万4000円	794億8694万1000円	5.9%↑
企業会計	0円	155億2072万9000円	5.4%↑
総合計	11億1630万1000円	1813億1521万4000円	3.5%↑

実現はもとより、新型コロナウイルス感染症への対応や、第七期総合計画の着実な推進に向けた事業の追加や拡充に関する予算などを計上しました。

補正予算規模は、約11億円

6月補正予算額は、一般会計で11億1465万7000円、特別会計で164万4000円となり、合計で11億1630万1000円となりました。

補正後の予算総額は、一般会計で863億754万4000円、特別会計・企業会計で95億767万4000円、全会計で1813億1521万4000円となります。

予算内訳と主な事業

※「第七期総合計画」の政策別に記載しています。

『ともに支え合い、子どもも大人も健やかに暮らせるまち』 総額5624万2000円



- 積極的勧奨の差し控えによりHPV^{*1}定期予防接種の対象年齢を過ぎてから自費で任意接種を受けた人に対する助成【186万8000円】
- ろう者の病院受診時などにおける、スマートフォン等を介した遠隔手話通訳サービスの導入【13万3000円】
- 障害者を雇用する企業の拡大と就労後の職場定着を図るための企業向けの成功事例集作成など【170万円】
- 社会福祉施設などへの抗原検査キット支給等の感染症対策支援【1142万2000円】
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付【3974万7000円】

— など

総額11億1630万1000円

『活力とにぎわいと挑戦があるまち』 総額6億6587万5000円



- 十勝の食の高付加価値化や十勝ファンを取り込んだ地元企業支援などのフードバレーとかち構想の推進【1288万5000円】
- 新たな観光客誘致を図るための世界各国からアドベンチャートラベル^{*2}関係者が集まるサミットへの参画【400万円】
- とかち帯広空港の利用促進を図るための旅行商品の造成支援【4284万円】
- 地域の消費喚起を促進するためのプレミアム付商品券の発行【5億8933万3000円】
- 都市圏の大学生などと地元企業が関係を維持するためのコミュニケーションアプリの導入【1000万円】
- バイオマスの地域内利用促進のための実証試験などに対する支援【120万円】
- 幼児・児童が利用する施設に地域材を使用した木製品を設置【300万円】

— など

『ともに学び、輝く人を育むまち』 総額1億674万5000円



- 帯広大谷高等学校の校舎改築などに伴う整備費等の支援【2000万円】
- 大学等入学時に必要となる諸経費に対応するための入学支度金貸付制度の創設【500万円】
- 学習・生徒指導の質の向上と教職員の業務効率化のための校務支援システムの導入【293万5000円】
- 南町中学校の整備に向けた基本調査【1837万円】
- 学校給食の魅力などを紹介する動画制作や地元シェフなどと連携した新メニューの開発【161万4000円】
- 動物園における十勝らしい家畜の展示とふれあい体験充実のための馬ふれあい舎整備に向けた実施設計など【773万8000円】

— など

『安全・安心で快適に暮らせるまち』 総額1億4435万4000円



- 旧耐震基準住宅の除却に対する支援の追加【90万円】
- WEB版ハザードマップや防災ガイドの作成、指定避難所における防災力の強化【3905万円】
- 太陽光発電システムの導入補助件数の拡充や、温室効果ガス排出量実質ゼロを目標とする計画策定に向けた調査【1751万2000円】
- 除雪用ロータリ車と付属装置の更新【3703万7000円】
- 地域公共交通計画の策定に向けた現況調査など【254万8000円】
- 市営住宅の手すり・緊急通報装置設置などに向けた実施設計など【1197万円】
- 水槽付消防ポンプ自動車と高規格救急自動車の更新（とかち広域消防事務組合車両）【473万7000円】

— など

『多様な主体が活躍する地域社会の形成・自治体経営の推進』 総額9289万4000円



- アイヌ文化の伝承者育成と利便性向上のための生活館改修に向けた実施設計など【752万5000円】
- 住民サービスの向上などに向けた地域課題の整理とデジタル活用策などの検討【169万5000円】
- 市政への関心を高める分かりやすい市政情報発信のための機材整備【44万7000円】
- 国の施策である「マイナポイント第2弾」に対応し、マイナンバーカードの申請促進を図るための交付体制の強化【5658万5000円】

— など

※その他寄附金の基金への積み立てなど 総額5019万1000円

用語解説 ※1 HPV…ヒトパピローマウイルス（皮膚や粘膜に感染し、子宮頸がんの発生に関わっているとされるウイルス）の略称
※2 アドベンチャートラベル…「自然」「異文化体験」「アクティビティ」の3要素のうち、2要素以上を含む旅行形態